取組と目標に対する自己評価シート

年度	令和元年度

前期（中間見直し）

実施内容
自己評価結果
課題と対応策

後期（実績評価）

実施内容
認知症対応型共同生活介護、介護予防認知症対応型共同生活介護１か所の整備にあたり、事業者の公募を実施し、施設整備事業者を決定した。
自己評価結果
平成 31 年４月 25 日から令和元年５月 30 日にかけて公募を実施した。 公募の結果、事業者１か所からの申請があり、市長からの諮問を受け、令和２年６月から７月において、「みよし市老人福祉施設整備事業者選定審査会」を計３回実施し、審査委員７人により審査を行った。 審査の結果、当該事業者を「みよし市において認知症対応型共同生活介護、介護予防認知症対応型共同生活介護を整備する事業者」として決定し、市長に答申した。
課題と対応策
令和３年４月の事業開始に向け、滞りなく事業準備が進められているかを随時確認し、進捗管理を実施する。 事業開始前に指定申請の受付をする。